



Road to JFL!!

2016シーズン
 ジョイフル本田つくばFC
 全国社会人サッカー選手権大会
 ～最も過酷な大会、5連戦を振り返る～



今年の全国社会人サッカー選手権大会（以下、全社）が幕を閉じた。関東予選を勝ち抜き、3年ぶりの本戦出場を果たしたジョイフル本田つくばFC。3位以上で、JFL昇格につながる、地域チャンピオンズリーグへの出場権を獲得するという、彼らにとって絶対に負けられない戦いだった。惜しくも準決勝、そして3位決定戦で敗れ、全社4位。約6000チームがひしめくこの大会で4位という成績は、称賛に値するだろう。それでも彼らが求めていた「結果」にはあと1歩及ばなかった。大会を終え、この怒涛の5日間を振り返る。

―開催地、愛媛入りをした時の心境は？

坂本（DF #5） つくばにいる時点ではもう少し緊張するかなと思っていましたが、わりと落ち着いて前日の夜を迎えられたと思います。いつもと同じように準備し、いつもより早く寝ることができて、次の日の朝は万全の体調でした。

今井（MF #7） 僕も、愛媛入りした時はまだそんなに緊張感とかはなかったです。前日の夜、MTをして、そこで試合に向けてみんな気持ちが固まったのか

なって感じでした。

―初戦を振り返って

原田（GK #32） トーナメントでしたから、上に進んでいくために絶対に負けられないと、気持ちを上げて臨んだ試合でした。小黒（MF #8） みんな硬さがあって緊張しながらやっていたんですが、早い時間に点を取れたのがよかったです。

―優勝候補のFC今治との第2戦目。どんな心境で挑みましたか

佐藤（DF #4） 試合前から相手の方がボールを保持する試合になるだろうと思っていたので、ディフェンスラインは、とにかく無失点で抑えることを意識しました。

―PK戦までもつれ込む展開となりましたが、その時の心境は？

森本（GK #12） ここまで来たので楽しんでやろうと。勝つてやろう！止めてやろう！という気持ちでした。今治が勝つて当然という周りの雰囲気がある中でPK戦まで持ち込めて、それに加えて一本目を相手が外してくれたことで、かなり有利に戦えたと思います。

川村（FW #14） PK戦最後のキッカーは緊張しました。

―準々決勝、エスパランスC戦。なんとか延長戦で勝利することができましたね。

深澤（MF #10） 前日、優勝候補の今治に勝っていたので、そのあと簡単に関東のチームには負けられない、ということなので、すごく気合が入っていて良い雰囲気でした。臨めたんじゃないかなと思います。

―延長後半、深澤選手のダメ押しの3点目が試合を決定づけた。あときのゆりかごハフォームスは事前に言う予定だったのですか。

深澤 どこかでやれたらいいなと思っていました。最後の最後で2点差をつけることができたので、ベンチの方に走っていったらみんなが出てきてくれました。みんなに祝福してもらいました。

―そして迎えた準決勝。勝てばJFLへの道が拓けるといったこの一戦でしたが、今大会初めてJFL昇格の展開となりました。

今井（DF #3） 先制はされましたが、自分たちの攻撃の形はできていたので、慌てずにつかき点を取って勝とうという気持ちでやっていました。

原田 「あと一つ勝てば」ということで、みんなが絶対に勝つてやろうという気持ちで試合に臨んだと思います。ですが結果を出すことができなくて、悔しかったです。

―準決勝で敗れ、あとながない3位決定戦はどんな心境でしたか。

坂本 3年前全社に出場した際、5連戦の辛さ、体の疲労具合はわかっていました。自分は今大会ベンチスタートが多かった分、試合に出ているメンバーのカバーをしっかりして勝利に貢献したいと思っていました。

村木（MF #6） とりあえずもう勝つしかないという試合だったので、常に攻守において顔を出せるように意識していこうと思っていました。

―2点ビハインドでの郡司選手の投入。あときはどんな気持ちでしたか。

郡司（FW #26） とにかく点を取らないと何もしないで、とにかくがむしゃらに泥臭く点を狙いに行くという気持ちだけでした。

―結果は惜しくも4位。5試合を振り返って、どんな大会だったのでしょうか。



副島監督 今大会はいろんなチームが出場しているため、相手に合わせて変化をつけて戦うことが大切でした。また、5連戦という過酷な大会でしたから、総合力がないと勝てません。選手たちもそれを想定してやってくれていたもので、すごく頼もしく感じました。ただ、あと一つ、二つ、勝てなかったというところは、チームとしてまだまだ課題があるということだと思います。

川村 5連戦は初めての経験で、身体的にも精神的にもきつい大会でした。しかし、日に日にチームが一つになっていくのを肌で感じる事ができて、結果は悔しかったんですけど、良い大会だったと思います。

今井 過酷な戦いではありましたが、自分たちが持っている力を出すことができました。地域チャンピオンズリーグに行けなかったことは残念ですが、自分たちが思うように戦えた5日間だったと思います。

つくばFCレディース 残留決定!!
 今季、プレナスチャレンジリーグを11位で終えたつくばFCレディースは、2年連続で残留をかけた入替戦を戦うこととなった。参入戦を勝ち抜いた水戸EIKO FC茨城レディースと対戦し、結果、アウェイで3-2、ホームで1-1。来季のチャレンジリーグ残留を決めた。キャプテンの國香選手（MF #1）は、「今季も入替戦になってしまっても悔しいです。来季こそは3度目の正直で、なでしこリーグ2部昇格を目指し、もっと成長した姿をみなさまにお見せできるように頑張ります!!」と来季への熱い思いを語った。

今回の結果に満足している選手はもちろん一人もいない。しかし、彼らの表情には、「全てを出し切った」という、そんな気持ちがあるのがうかがえた。今季目標としていた「JFL昇格」は叶わなかったが、1歩ずつ近づいていることに間違いはないだろう。JFL昇格に向けたジョイフル本田つくばFCの挑戦は、これからも続く。

今シーズンもたくさんのご声援、ありがとうございました!!

病院ナースコール設備、マンションインターホン設備、防犯カメラ設備、放送設備、電話設備、ネットワーク設備等設置及びメンテナンス、映像機器・音響機器一式レンタルのご用命は・・・

飯竹通信

IITAKE Communication Systems

TEL : 029-879-0100 FAX : 029-877-4677

経済的なゆとりとやすらぎの宿

当ホテルは、お客様に落ち着いてゆっくりと安心して頂くため、行き届いたサービス、使いやすい施設と広い快適空間を備えております。シンプルで機能的なシングル、機能性にゆとりをプラスしたツイン、団体様での経済的な和室。様々なスタイルに対応できるルームを用意しております。

合宿や受験にも最適！送迎バスもあります！

ホテル 松島

〒305-0034 つくば市小野崎 35
 TEL 029-856-1191
 WEB <http://www.hotelmatsushima.co.jp/>

TXつくば駅 徒歩5分